

七友会 だより

ご挨拶

七友会会長 遠藤 隆



6月の評議員会で会長に選出していただいた遠藤と申します。前会長の佐原氏と同じ一期生です。行動科学を専攻し、卒業後はテレビ岩手という日本テレビ系列のローカル局でほとんど報道部に所属していました。大学で心理学と社会学に触れたこと。また人文社会科学部という学際的な勉強の方法に触れたことで、テレビ報道などという「なんでも屋」を要求される職場では大変役に立ちました。またド

キュメンタリーを製作していますが、番組作りという極めて人間臭い仕事に、入社での4年間の経験は一生の財産になっています。

今、大学を巡る環境は厳しさを増しています。一番端的な例は予算の削減です。教員の数もかなり減っていて先生方の負担は私たちが学生だった「大昔」よりもかなり増しているようです。地方大学の文科系学部に対する中央官庁からの視線は厳しくなっています。理工学部や農学部が大切なことは言うまでもありませんが、だからといって人社や教育の存在がないがしろにされて良いというものではありません。今年、人文社会科学部の卒業生、森谷浩一さんが東証一部上場企業バイオニアの社長に就任しました。また教育学部の先輩、若竹千佐子さんは「おらおらでひとりいぐも」で芥川賞を受賞しました。こうした華やかな舞台だけでなく、大学での経験を直接的に、あるいは間接的に職業生活に生かしている卒業生はたくさんいると思います。

岩手大学、そして人社の素晴らしさ、大切さを一番よく知っているのは卒業生です。私たちの大切なふるさとが逆風にさらされている今だからこそ、同窓会は縁の下の力持ちとなって大学を支えていかなければなりません。

佐原会長は30年余りにわたって七友会会長として種々の行事への出席や、会報発行、会の運営に尽力されてきました。そうしたひたむきな努力に心から感謝します。新しく重責を担うことになった私は、副会長、理事たちと力を合わせて、会員の交流の機会を増やして、できるだけ若い世代の同窓生の参加を促したいと考えています。また、2021年は同窓会発足40周年の記念すべき年となります。それに向けて同窓会全体を盛り上げて、学部の応援団として力を発揮したいと思います。

何よりも皆さんのお力を借りなければ何もできません。ぜひご協力を賜り、大学を元気にしていきましょう！よろしく願いいたします。

目次

ご挨拶	1
評議員会報告	2
平成29年度事業報告	2
平成29年度岩手大学人文社会科学部同窓会 会計決算報告	3
会計監査報告	3
平成30年度事業計画	4
平成30年度岩手大学人文社会科学部同窓会 会計予算	4
役員改選	5
進路選択セミナーを開催	5
会員の皆さん、連絡先をお知らせ下さい	6
今の岩手大学の授業を、みてみませんか？	6
「学長との懇談会」が開催されました	6

評議員会報告

平成30年度の評議員会は、6月23日（土）13時から盛岡市の岩手県公会堂で開催されました。会長あいさつ後議事に入り、平成29年度事業報告、会計決算報告および会計監査報告が行われ、いずれも了承されました。次に平成30年度の事業計画、会計予算について話し合わせ、前年度に引き続き「進路選択セミナー」や「学部就職ガイダンス」の開催などを行っていくことを決めました。また役員の改選も行われ、会長に遠藤隆氏、副会長に稲垣秀悦氏を新たに選び、理事には中野玲子、門傳英慈、大志田研の3氏を、幹事に鈴木護氏、空席となっていた会計は稲垣副会長が兼任することになりました。

平成29年度 事業報告

平成29年度は、「進路選択セミナー」や「学部就職ガイダンス」の開催・支援を中心に活動しました。

「進路選択セミナー」は、学部就職委員会と共催して2回（平成29年6月、平成30年2月）開催しました。6月の参加者は20名ほどでしたが、2月には50名ほどの学生が集まり、継続して開催する意義はあると感じました。「学部就職ガイダンス」は10月下旬に開催され、参加学生は少なかったものの、ゲストスピーカーと中身の濃い話をしていました。また、10月27日に行われた「学部創設40周年記念行事」では、同窓生2名が記念講演の講師を務め、引き続き開かれた記念祝賀会には10数名が参加しにぎやかな会となりました。

会報「七友会だより」は2回発行しましたが、経費が多くなっていることもあり、回数や方法等の検討が必要になっています。あわせて、より円滑な会運営の方策等の検討も喫緊の課題となっています。

平成29年度のおもな活動は次のとおりです。

- 平成29年4月7日（金） 岩手大学入学式（於 岩手県民会館大ホール 佐原会長出席）
 新入生保護者懇談会（於 人文社会科学部 佐原会長出席）
- 5月18日（木） 岩手大学同窓会連合第17回理事会（於 岩手大学事務局第一会議室）
 議題1、平成28年度事業報告（案）・決算報告（案）について
 2、平成29年度事業計画（案）・会計予算（案）について
 3、役員改選について
 4、その他
 佐原会長、鈴木理事が出席
- 6月23日（金） 「進路選択セミナー（第9回）」（七友会・学部就職委員会共催）
 （於 学生センターG19教室 会員14名 学生約20名）
- 6月24日（土） 平成29年度 評議員会（於 アイーナ703会議室 21名）
 議題1、平成28年度事業報告・決算報告について
 2、平成29年度事業計画（案）・会計予算（案）について
 3、大学院改組にともなう会則改正について
 4、その他
- 7月22日（土） 「卒業生・修了生と学長との懇談会（第10回）」
 （於 仙台ガーデンパレス 会員9名出席）
- 9月1日（金） 会報「七友会だより」第45号発行・会員へ順次送付
- 10月27日（金） 人文社会科学部創設40周年記念行事
 記念講演会（於 岩手大学理工学部「銀河ホール」）
 記念祝賀会（於 ホテルルイズ 会員15名）
- 10月31日（火） 学部就職ガイダンス（於 大学会館2階大会議室）
 講演、懇談会（ゲストスピーカー 同窓生4名）
 小野澤理事出席、全体で20名弱の参加
- 平成30年1月16日（火） 岩手大学同窓会連合第18回理事会（於 岩手大学事務局第一会議室）
 議題1、「卒業生・修了生と学長との懇談会（第11回）」の開催について
 2、その他
 佐原会長、鈴木理事が出席
- 2月9日（金） 「進路選択セミナー（第10回）」（七友会・学部就職委員会共催）
 （於 学生センターG19教室 会員8名 学生約50名）
- 3月10日（土） 会報「七友会だより」第46号発行・会員へ順次送付
- 3月23日（金） 岩手大学修了式、卒業式（於 盛岡タカヤアリーナ 佐原会長出席）
 人文社会科学部卒業生・修了生送別祝賀会
 （於 中央学生食堂 佐原会長出席）

以上

平成29年度 岩手大学人文社会科学部同窓会 会計決算報告

1. 一般会計

<収入の部>

(単位 円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	摘 要
会 費	4,000,000	3,920,000	80,000	196名
前 年 度 繰 越 金	1,780,734	1,780,734	-	
特 別 会 計 よ り 繰 入	-	-	-	
雑 収 入	58	7,529	7,471	29 (利息) 7,500 (学長懇の戻し)
合 計	5,780,792	5,708,263	72,529	

<支出の部>

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	摘 要
1. 事業費	4,550,000	3,861,840	688,160	
1) 会報発行	2,100,000	2,072,634	27,366	9月、平成30年3月の2回発行
ア. 印刷費	1,100,000	1,108,628	-8,628	
イ. 郵送費	1,000,000	964,006	35,994	
2) 会員活動援助費	600,000	687,414	-87,414	学部創立40周年記念祝賀会、交流会等の補助
3) 卒業記念品贈呈費	100,000	100,000	-	38期分積立
4) 支部援助費	300,000	16,660	283,340	一期会通信費
5) 文化事業補助	600,000	166,680	433,320	進路選択セミナー、就職ガイダンス等の補助
6) 寄附金	500,000	500,000	-	学部への寄付
7) 同窓会連合負担金	300,000	300,000	-	同窓会連合年会費
8) 諸費	50,000	18,452	31,548	秋田淳子先生(生花)、弔電・線香代等
2. 会議費	700,000	430,667	269,333	
1) 評議員会会議費	500,000	430,667	69,333	
2) 諸会議費	200,000	-	200,000	
3. 事務費	300,000	132,710	167,290	事務用品、データ管理・HP維持管理費等
4. 特別積立金	-	-	-	
5. 雑費	100,000	100,000	-	事務謝金
6. 学部設立40周年記念積立	-	-	-	
7. 同窓会設立40周年記念積立	-	-	-	
8. 予備費	130,792	-	130,792	
合 計	5,780,792	4,525,217	1,255,575	

差引残高 1,183,046 円は、平成30年度に繰越いたします。

2. 特別会計

<収入の部>

(単位 円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	摘 要
前 年 度 繰 越 金	42,483,203	42,483,203	-	
新 規 積 立 金	100,000	100,000	-	卒業記念品贈呈費
利 息	9,002	3,604	5,398	2,294+341+628+341
合 計	42,592,205	42,586,807	5,398	

<支出の部>

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	摘 要
1. 一般会計へ繰出	-	-	-	
2. 積立金	42,592,205	42,586,807	5,398	年度末積立金額=翌年度繰越金額
1) 特別積立金	27,095,157	27,091,701	3,456	27,089,407 (前年度決算) +2,294 (利息)
2) 卒業記念積立	4,074,422	4,073,935	487	3,973,594+341+100,000
3) 学部設立40周年記念積立	7,401,391	7,400,449	942	7,399,821+628
4) 同窓会設立40周年記念積立	4,021,235	4,020,722	513	4,020,381+341
合 計	42,592,205	42,586,807	5,398	

会 計 監 査 報 告

平成29年度の決算について監査を行い、正しく処理されていることを確認いたしました。

平成30年6月23日

監査員 小 松 山 修 ㊞
工 藤 康 身 ㊞

平成30年度 事業計画

平成30年度は、昨年度に引き続き「進路選択セミナー」や「学部就職ガイダンス」の開催・支援を中心に活動します。あわせて、活動の中心となる事務機能の強化が求められていることもあり、新たな体制のもと、円滑な七友会運営の方策を検討していきます。

また、復興への支援や震災の記憶を風化させない活動にも協力していきます。

平成30年度 岩手大学人文社会科学部同窓会 会計予算

1. 一般会計

<収入の部>

(単位 円)

項目	予算額	前年度予算額	摘要
会費	4,000,000	4,000,000	200名
前年度繰越金	1,183,046	1,780,734	
特別会計より繰入	-	-	
雑収入	29	58	利息
合計	5,183,075	5,780,792	

<支出の部>

項目	予算額	前年度予算額	摘要
1. 事業費	4,150,000	4,550,000	
1) 会報発行	2,200,000	2,100,000	年2回発行予定
ア. 印刷費	1,150,000	1,100,000	
イ. 郵送費	1,050,000	1,000,000	
2) 会員活動援助費	600,000	600,000	親睦会、交流会等の補助他
3) 卒業記念品贈呈費	100,000	100,000	39期分積立
4) 支部援助費	150,000	300,000	
5) 文化事業補助	250,000	600,000	進路選択セミナー、就職ガイダンス等の補助
6) 寄附金	500,000	500,000	人文社会科学部へ寄付
7) 同窓会連合負担金	300,000	300,000	年会費
8) 諸費	50,000	50,000	慶弔費
2. 会議費	600,000	700,000	
1) 評議員会会議費	500,000	500,000	評議員会諸経費
2) 諸会議費	100,000	200,000	
3. 事務費	250,000	300,000	事務用品、通信費、データ管理・HP維持費等
4. 特別積立金	-	-	
5. 雑費	100,000	100,000	事務謝金
6. 学部設立50周年記念積立	-	-	
7. 同窓会設立40周年記念積立	-	-	
8. 予備費	83,075	130,792	
合計	5,183,075	5,780,792	

2. 特別会計

<収入の部>

(単位 円)

項目	予算額	前年度予算額	摘要
前年度繰越金	42,586,807	42,483,203	
新規積立金	100,000	100,000	卒業記念品贈呈費
利息	3,604	9,002	
合計	42,690,411	42,592,205	

<支出の部>

項目	予算額	前年度予算額	摘要
1. 一般会計へ繰出	-	-	
2. 積立金	42,690,411	42,592,205	
1) 特別積立金	27,093,995	27,095,157	27,091,701+2,294
2) 卒業記念積立	4,174,276	4,074,422	4,073,935+341+100,000
3) 学部設立50周年記念積立	7,401,077	7,401,391	7,400,449+628
4) 同窓会設立40周年記念積立	4,021,063	4,021,235	4,020,722+341
合計	42,690,411	42,592,205	

役員改選（任期 2018年6月23日～2020年の評議員会）

※次の方々が役員に選ばれました。理事に3名の方々が新たに加わりました。よろしくお願ひします。（新任は太字）

会 長	遠藤 隆（新）				
副会長	稲垣秀悦（新）	足立慎悟（再）	吉田真二（再）	内堀 哲（再）	
理 事	大澤雅昭（再）	晴山 農（再）	藤村紀行（再）	黒沢 成（再）	中野玲子（新） 菊地良一（再）
	高橋享孝（再）	松岡和生（再）	大志田研（新）	高嶋才司（再）	夏井正悟（再） 大谷 敬（再）
	佐藤伸樹（再）	門傳英慈（新）	栗林健司（再）	清野陽一（再）	佐藤 泰（再） 小野澤章子（再）
	新田浩喜（再）				
監査員	小桧山修（再）	工藤康身（再）			
幹 事	鈴木 護（新）				
会 計	稲垣秀悦（新 副会長と兼任）				
顧 問	落安昭三（再）	塩田勝美（再）	横山英信（学部長）	佐原和典（新）	

進路選択セミナーを開催

今年度1回目の進路選択セミナーが6月22日に開催されました。講師は国内の大手航空会社CAの西山千晶さん（2015年国際文化課程卒）と盛岡市内の呉服店で働く畑中ちづるさん（2012年国際文化課程卒）の2人でした。



西山千晶さん

西山千晶さんは就職活動だけでなく、仕事との向き合い方とか、行き詰まったこと、業界に興味を持った理由、今の仕事についての希望や展望など多岐にわたって話してくださいました。西山さんは東日本大震災が発生した、2011年5月に入学。学生時代はホームステイや、カナダへの短期語学留学も経験しました。

仕事に就いて4年目となり国内線のチーフパーサー、国際線のエコノミークラスチーフのテスト、国際線のビジネスクラスのパーサーというポジションにいます。仕事で楽しい瞬間はお客様との楽しい会話やニーズに気づくことができ、喜んでもらったとき。辛い瞬間は、自分の未熟さを思い知らされるとき、期待に応えられないときということでした。就活中は業種、職種、働く地域、女性の働く環境などを重視しました。入社1-2年目には地元に戻りたいという思いから、自分の生活のために働く気持ちに変化しました。2-3年目には震災時に働いていた先輩の話聞いて衝撃を受け、3年目には会社で自分ができることを知り始めたといいます。現在、会社内でできることの広がり、社外部署外への視野の広がりが大事だと思い始め、人を運ぶ仕事の愉しみ・

喜びってこういうことか！とも実感したそうです。

畑中ちづるさんは、具体的に何をすると意識しながら、就活時期を迎えたそうです。就活時にはテレビ制作の仕事を目指しましたが、最終面接でことごとく落とされてしまいました。結果的に、総務系の会社に勤めたのですが、今でいう、ブラック企業だったようです。給与が日給月給制だったり、住宅手当も



畑中ちづるさん

つかなかったこと、就職前に約束していたことと仕事内容も違っていました。一番辛かったのはお金の面で、8万円の給料で家賃が5万5千円だったこと。郷里から訪ねてきた親に「一緒に帰るか？」と問われ新幹線のホームで号泣、翌日退職しました。すぐに再就職活動を開始して、今の職場に落ち着いたとのこと。 「会社をやめる決意、続ける決意」どちらもエネルギーがいるけど、まわりの人からエネルギーをもらった気がする。雇用契約書を求めなかったのは自分のミスだったなあと振り返っていました。こうした厳しい現実を聞くのも就活生の大きな参考になったようです。現在の職場は、呉服店ですが、もともと着物を着るのが好きだったこともあり、楽しい職場だということです。後輩へのアドバイスとしては、人は選択肢が多い学部なので、自分の好きなこと、大切なことを考えることができるし、仲間にも助けてもらえるかもしれません。いろいろな道があるので、楽しんで、就活を！！と話してくれました。

会員の皆さん、連絡先をお知らせ下さい

同窓会では、毎年このような会報を発行しています。これらを皆さんに送るためには、連絡先の把握が重要になりますが、転居等で連絡先が不明になることが多く、現在、4割強の方が不明状態になっています。

連絡先は現住所でも実家等家族住所でも構いませんが、確実に連絡のつくところをお願いします。転居等の際には郵便局への届出と共に、事務局へもお知らせ下さい。

なお、寄せられた情報は同窓会活動のみに利用されるもので、事務局で一括管理されています。また、会費については、ほとんどの方が入学時に納められていますので、特に請求されることはありません。同窓会活動は、ほとんど会員のボランティアで運営されています。今後の学部的发展及び同窓生の親睦のための活動に、ぜひ御協力下さい。

※ 友人で会報の届いていない方は、連絡先不明になっている可能性があります。すぐ下記連絡先情報により七友会へお知らせ下さい。

連絡先情報

ふりがな 氏名 (男・女)	卒業 専攻	期 (S H 年 (コース 課程)	月卒 研究室 ゼミ等	封筒にある整理番号 No. _____
現住所 〒				
(自宅) TEL FAX	携帯	勤務先名等 (可能なかぎり)		
E-mail				
家族等連絡先 〒				

今の岩手大学の授業を、 みてみませんか？

岩手大学教育推進機構では、毎年2回、教養教育科目及び一部の専門教育科目を一般公開する「授業公開」を実施しております。これは、本学の教養教育等へのご理解を深めていただくとともに、今後の授業改善に向けたご意見やご助言をいただくことを目的としたものです。2018年度前期は5月21日(月)～5月25日(金)に行い、延べ68名の方に参観いただきました。後期も下記日程で実施予定です。この機会にぜひ岩手大学へお越しいただき、授業をご参観くださいますようお願い申し上げます。

記

期 日/2018年11月5日(月)～11月9日(金)

受付時間/8:30～17:00

(授業時間 8:40～18:00)

参 観 料/無料

対 象/一般市民(制約はありません)

参 観 方 法/事前の申し込みは不要です。

ご参観当日、学生センターA棟1階エントランスホールの受付にお立ち寄りください。

講義室の案内等を行います。

会 場/岩手大学 各講義室

問い合わせ/岩手大学 教育推進機構

(TEL 019-621-6554)

*期日が近くなりましたら、時間割等の詳細を本学ホームページに掲載する予定です。

「学長との懇談会」が開催されました

第11回の学長懇談会が7月28日東京ガーデンパレスで開催されました。当日は台風12号の接近で、七友会からの参加者は11人だけでした。岩淵学長は限られた予算の中で最大限の効果を発揮するため民間企業などとの連携をさらに強化する考えを示しました。会には先月パイオニアの社長に就任したばかりの森谷浩一氏(七友会)や、NTTドコモの社長、吉澤和弘氏(一祐会)も参加し盛会となりました。社会体育学でお世話になった小笠原義文先生(北桐会会長)が珍しい「五本締め」で和やかなうちに懇談会を締めくくりました。



森谷浩一氏(七友会)



吉澤和弘氏(一祐会)



岩手大学人文社会科学部同窓会 <七友会>

〔連絡先〕020-8550 盛岡市上田3-18-34

岩手大学 人文社会科学部内「七友会」宛

電話:019-621-6701 FAX:019-621-6715

ホームページもご覧ください!

<http://www.shichiyukai.net/>